

2005年7月12日

頂いたご意見

- ・ 全体に良く出来ていると思います。個人の能力の問題かもしれませんが、多少難しい言葉（例えば、災禍、希求、研鑽、銘記など）があり、もう少し分かりやすい言葉で書いていただけると良いのではないかと思います。

倫理委員会からの回答

貴重なご意見、大変ありがとうございました。委員会で慎重に検討させていただきました。その結果を以下に回答させていただきます。

ご指摘はごもっともだと存じます。しかしながらある程度はやや難しい言葉が混じるのはご勘弁いただきたいと存じます。その理由の一つは、倫理規程はできれば心に残るものにしたいことです。「おや！」と思うような語彙を使うこともそのためには必要ではないかと思えます。もう一つの理由は、倫理規程はなるべく簡潔な表現を選び、短くしたいということです。たとえば「希求」とは「得たいと願い、手に入れようと望むこと」です。「銘記」とは「深く心にきざみつけて忘れないこと」です。平易にするとどうしても長くなってしまいます。格調が高く簡潔で分かりやすい表現を今後とも目指していきますが、委員の能力の問題もあり、不十分な点をご容赦いただければ幸いです。なお、規程内の用語については同じ用語でも専門分野などにより異なった使い方をされることを考慮し、倫理委員会としての用語の解説をホームページに記載しております。まだまだ不完全ではございますが、ご一読いただければ幸いです。